

中学校の休日部活動の地域移行について

1. 経緯等

令和2年度に国から、中学校の教職員の働き方改革の推進と生徒数の減少に伴う課題解決を踏まえた部活動の充実を図ることを目的に、休日部活動を地域移行していく方針が示され、これを受けて、岐阜県では令和8年度から休日部活動を地域移行する方針が示された。

これまで市では、高山市独自の休日部活動の地域移行（以下「地域移行」という。）を目指し、こどもファーストの考えを第一に、段階的に休日部活動の地域移行を進めてきた。

2. 地域移行の基本方針 別紙1

市では、下記の3つの視点を基本として、地域移行を進めている。

- ・専門的な知識を持つ複数の指導者のもと、スポーツや文化芸術に触れながら、より一層の活動の充実を図ること。
- ・生徒数の減少による競技人数に満たない練習を解消し、大人数で仲間と充実した練習や活動、試合等ができること。
- ・多くの仲間との関わりの中で社会性や人間性等を育成すること。

地域移行については、アスリートや強いチームを育成することのみを目指したものではなく、初めてクラブに所属する初心者の生徒やうまくできない生徒でも、楽しく活動したり、試合をしたりすることに主眼を置いている。

また、地域移行では、各競技種目の連盟や協会が運営主体になるため、専門的な指導者を確保できることから安定した指導体制で運用が可能となる。

このような点を大切にしながら、生徒が希望する競技種目（吹奏楽を含む。）を選択して活動できるように、環境を整えていく。

3. 取り組みの現状 別紙2

現在、剣道、柔道、ハンドボール、バドミントン、ソフトテニス、バレーボールの地域移行が概ね完了し、地域クラブとして活動している。

市では、令和5年度から地域移行に対する国の委託事業を活用して地域クラブ指導者の活動経費を支出している。また、活動場所を確保するための中学校の施設改修も予定するなど、地域クラブが円滑に活動できる環境整備を進めている。

地域クラブにおける指導者の人数や専門的な技術指導を担保するため、多くの人材（指導者）が在籍する各競技種目の連盟・協会に対して、地域クラブの運営主体となっていただくよう依頼している。

4. 地域移行を推進していくうえでの課題

- ・主に教職員以外の者が指導者となるため、指導技術等の確認（資格）が必要となる。
- ・学校活動ではなくなるが、生徒が活動する地域クラブであることを踏まえ、安定的な活動場所の確保が必要となる。
- ・他地域での地域クラブの活動に参加する生徒については、移動に対する負担が大きくなる。

5. 対応方針

上記課題を踏まえ、令和7年4月から、すべての部活動の地域移行を目指して、次のとおり対応する。

- ・市では、各競技種目の連盟・協会からの地域クラブ運営に関する相談や助言等に応じると共に、指導に必要な研修会等を開催し、指導能力の向上を図るなど、互いに連携・協力して対応していく。
- ・活動場所については、地域クラブの活動は県が定める中学校部活動ガイドラインに準じた活動を行うこととされていることを踏まえ、これまでの部活動と同様に学校施設等での活動を可能とする。
- ・地域クラブの編成範囲については、移動時間なども踏まえ、生徒が通学する学校に近いクラブを選択することを基本とする。ただし、生徒が移動手段や家庭の都合等に合わせて、柔軟に所属クラブを選択できるよう配慮する。
- ・生徒の移動に対して、支所地域と高山地域をつなぐバスの運行（スクールバスを活用）を予定している。
- ・今後も国や県に対して市の現状を伝えるとともに、支援の継続・拡大の要望を行う。

6. 平日の部活動の地域移行及び中体連等の大会について

（1）平日の部活動の地域移行について

- ・市では、平日の部活動はこれまでどおり実施することとしているが、令和6年10月にスポーツ庁が、令和8年度から平日の部活動も地域移行を行う方針を示し、骨子案では、令和8年度から6年間で新たに「改革実行期間」として平日の部活動にも踏み込んでいく方針が示されたため、国からの正式な通知や県の方針を確認しながら、市でも平日の部活動の実施方法について検討を行う。

（2）中体連等の大会について

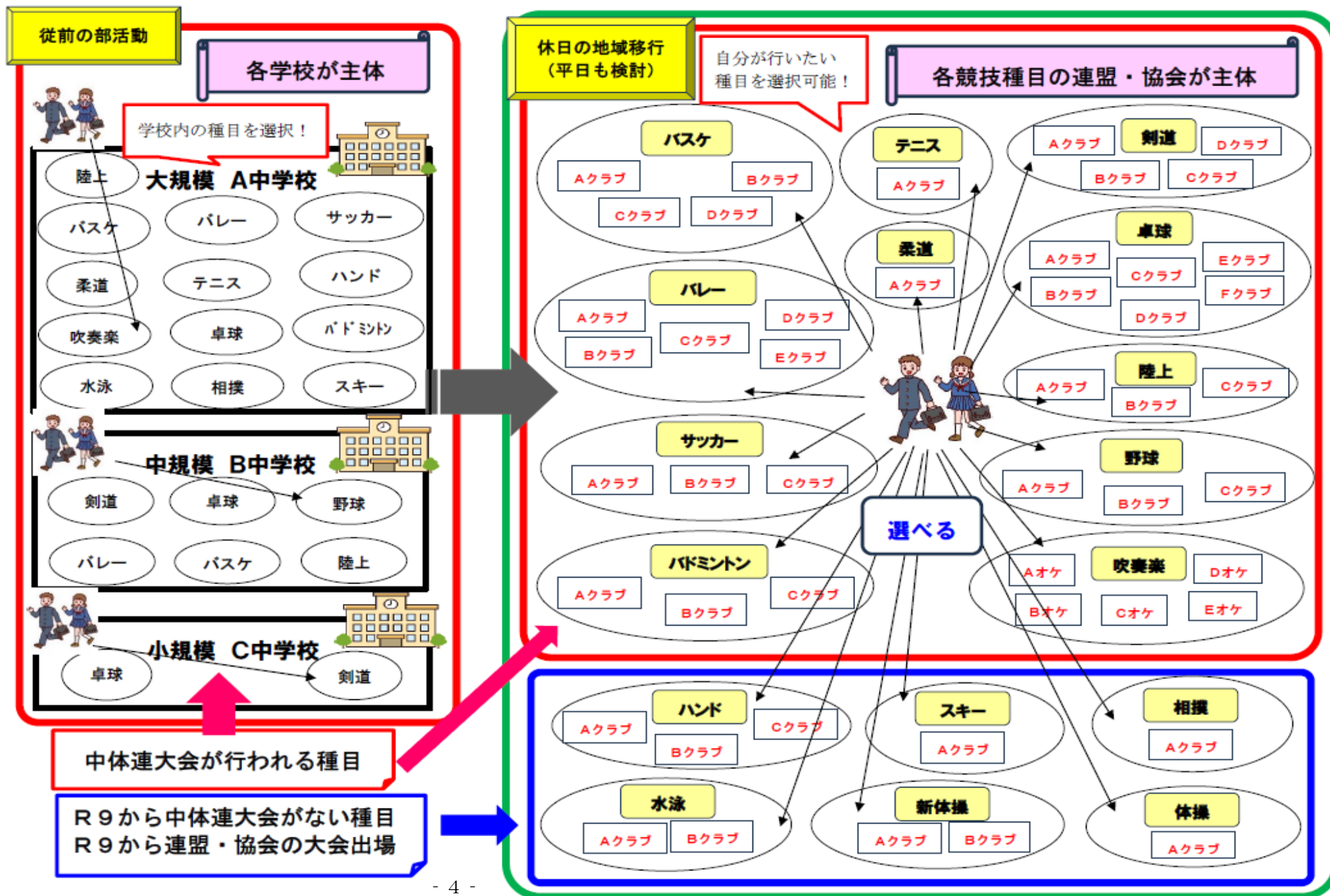
- ・令和7年4月30日までに地域クラブとして中学校体育連盟への登録をすれば、中学校体育大会（中体連大会）に出場可能。（出場資格については、各競技種目によって異なる。）
- ・日本中学校体育連盟は、次の9種目を令和9年度から全国中体連の大会は行わないとした。水泳、ハンドボール、体操、新体操、ソフトボール（男子）、相撲、スケート、アイスホッケー、スキー（令和12年度～）。この9種目については、それぞれの連盟・協会において中体連の代替大会を検討している。

7. スケジュール

- | | |
|--------|--|
| 令和7年2月 | 中学校新入生一日入学にて「令和7年度高山市地域クラブ」の紹介（市教委が作成するチラシなどをもとに学校から説明） |
| 4月 | 市内全生徒と保護者への説明（連盟・協会、教育委員会、学校）
地域クラブを教育委員会に登録
地域クラブ指導者を教育委員会に登録 |

高山市独自の地域移行

別紙1



※バドミントン

【団体：高山バドミントン協会】

高山JBC

上宝クラブ

荘川クライシス

朝日クラブ

※日枝中（R7 中体連後移行）

※軟式野球

【団体：高山軟式野球連盟】

※合同部活動（R7 中体連後移行）
現在、3 チーム編成

高山BBC

※陸上競技

【団体：高山陸上競技協会】

※現在準備中！
移行の形を検討

国府

※卓球

【団体：高山市卓球協会】

※現在準備中！

清見

日枝男・女

松倉男・女

中山男・女

東山男・女

丹生川

久々野

国府

ハンドボール

【団体：高山市ハンドボール協会】

【Glanz 飛騨高山】

【松倉中男子クラブ】

【松倉中女子クラブ】

【中山中男子クラブ】

中学校休日部活動 地域移行の現状

柔道（地域移行済）

【団体：高山柔道協会】

高山道場

ソフトテニス（地域移行済）

【団体：高山市ソフトテニス協会】

高山ジュニアソフト
テニスクラブ

剣道（地域移行済）

【団体：高山市剣道会】

高山東剣道クラブ

高山西剣道クラブ

高山南剣道クラブ

高山北剣道クラブ

地域移行を準備・検討している種目 ※部活動（バドミントン、軟式野球）→R7 中体連後に移行予定

バスケットボール

【団体：高山市バスケットボール協会】

日枝男

日枝女

松倉男

松倉・国府女

中山男

中山女

東山男

東山女

※国府の男子は検討中（合同）

吹奏楽

【団体：高山ジュニア吹奏楽】

日枝

宮・久々野・朝日

中山

東山・丹生川

松倉・清見

国府・北稜

サッカー

【団体：高山市サッカー協会】

日枝・松倉

中山・東山

国府

バレーボール

【団体：高山バレーボール連盟】

中山 VC 男

久々野 VC 女

中山 VC 女

丹生川男・女

松倉・清見女

日枝男・女

松倉男

東山女

宮女

北稜女

スキー

【団体：高山市スキー連盟】

県の連盟（各レーシングチーム）

地域クラブとして
活動中
令和7年4月～
地域クラブへ移行予定
※部活動→R7 中体連後移行予定